別紙様式第二十七を次のように改める。

別紙様式第二十七

根拠法規：外国為替の取引等の報告に関する省令
主務官庁：財　務　省

デリバティブ取引に関する報告書
（　　年　　月分）

財　務　大　臣　殿
（日本銀行経由）

報告年月日：
報　告　者：
名称及び
代表者の氏名
報告者の区分（該当分に○）
1．銀行　2．その他金融機関　5．その他
所在地
責任者記名押印
又は署名
担当者の氏名（電話番号）

勘定区分（該当分に○）

	銀行勘定分
	信託勘定分

（単位：百万円）

取引相手の所在国又は地域	オプション取引								先物取引及び先渡取引						スワップ取引に係る受払額						デリバティブ取引に伴う担保金又は証拠金	
	売買高				反対売買に伴う差損益		四半期末残高		売買差損益				四半期末残高		通貨スワップ取引に係る元本交換額		金利、配当金又はキャピタルゲイン等		四半期末残高			
	受取プレミアム	うち転売	支払プレミアム	うち買戻し	受	払	資産	負債			うち金利先渡取引		資産	負債					資産	負債		
							ポジション	ポジション	受	払	受	払	ポジション	ポジション	受	払	受	払	ポジション	ポジション	預入残高	受入残高
合　計																						

（記入要領）
1　西暦により記入すること。
2　「責任者記名押印又は署名」欄には、報告の提出について授権された者が記名押印又は署名すること。
3　信託業務を兼営する銀行等にあっては、銀行勘定分と信託勘定分をそれぞれ別葉に作成し「勘定区分」欄の該当分に○印を記入すること。
4　非居住者との取引を記入すること。
5　「四半期末残高」欄は３月、６月、９月及び12月分の報告の場合に限り記入すること。
6　円以外の通貨については円に換算の上、記入すること。
7　単位未満については小数点以下第２位を四捨五入の上、小数点第１位までの数値を記入すること。
8　記入欄が不足する場合には、適宜欄を追加し、又は本様式を用いて当該不足する欄のみを記入し次葉として報告すること。
9　財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第８条第13項に規定するその他デリバティブ取引はオプション取引に含めて報告すること。

（日本工業規格Ａ４）